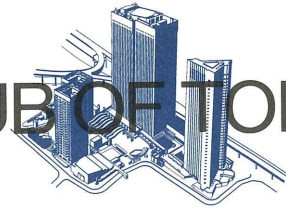




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2000 : ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

「ロータリー2000：活動は一貫、信望、持続」

1999～2000年度・国際ロータリーテーマ/カルロ・ラビツツア会長

「皆のロータリー—新しい発想と実践」

1999～2000年度・東京新南ロータリークラブテーマ/渡部一元会長

本日の例会 5月12日 第654回例会

◎卓話 『転換期の世界(その2)』

当クラブ会員

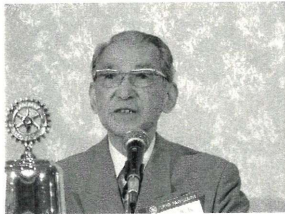
(株)社会工学研究所 代表取締役 立林 英昭 君

2000年4月臨時理事会議事録

と き 4月28日(金) 例会前(持ち回り)
ところ 東京全日空ホテル 地階 八雲の間(例会場)
出席者 渡部、西澤、荒木、佐々木、関、山下、吉岡、
宮武、川鍋、小杉(眞)

決議事項 1. 新会員候補者1名の推薦入会を承認。

先々週報告 4月28日 第653回例会



◎卓話「ファシリティ・マネジメント」

—新しい経営管理技法について—

(社)日本ファシリティマネジメント推進協会

会長 鶴澤 昌和氏

◎会長報告

東京レインボーRCの創立総会(4/24お台場・日航ホテル)が開かれお祝に出席しました。スポンサークラブは東京新南RCでチャーターメンバー46名(女性会員を含む)のクラブです。

◎社会奉仕委員会報告(荒木委員長)

東京空襲の犠牲者を追悼し、平和を記念するための碑建設に協力する募金活動は、4月21日例会日をもって締切らせていただきました。16名の会員より総額28,000円が集まり、早速第2750地区ガバナーへご送金いたしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

◎100%出席 / 高須康有君(11年)

◎出席報告

会員71名 / 出席48名・欠席23名(出席規定免除者7名)
ビジター4名



4月28日 / 12件 45,000円
99～2000年度累計 1,703,046円
多額の御寄付を有難うございました。

渡部 一元 / 鶴澤先生、本日の卓話宜しくお願ひいたします。青野 信次 / 母の葬儀に際し皆様方のご交情に深く感謝御礼申し上げます。尾関さん入会おめでとうございます。皆様よろしくお願ひ致します。二宮 利泰 / しばらくお休みしました。3月の誕生祝いが有難うございました。高須 康有 / 小杉眞史さん、西澤さん大変お世話になりました。又メーカーキャップが続きましたが、なんとか11年100%することができました。宮武 保義 / 相澤さん柴田さん福島さん石井さん先日は有難うございました。荒木 昭文 / 村山さん港区社会福祉協議会の件有難うございました。後藤 完夫 / 連休は体を動かしてみましよう。鈴木 康一 / 上海、香港、台北に行ってきました。来月はベトナム、楽しみです。田中 武 / バッチを忘れました。河原 勢自 / 岩瀬さんの人柄に対してニコニコいたします。今年は阪神優勝です。川鍋 二郎 / 岩瀬さんと目があってしまったので。岩瀬 秀郎 / 久々のニコニコ担当です。 [順不同、敬称略]

2000～2001年度地区協議会報告

2000年4月25日(火)13:00～17:30 新高輪プリンスホテル
ホストクラブ 東京世田谷ロータリークラブ

1. [本会議]

次期幹事 梶内 滋男

2000～2001年度地区協議会は、参加クラブ77クラブ、当クラブの出席者は山下次期会長以下8名と、地区関係者として馬場次期ガバナー補佐及び関次期グループ幹事。

13時点鐘により会議は始まり、小林ガバナーから、昨晚東京レインボークラブが会員46名内女性会員15名で創立され、これにより女性会員のいないグループは無くなったこと、パシフィックベイスンは別に地区協議会を開催すること等の報告がなされた。

川尻政輝ガバナーエレクトは、RIテーマ「意識を喚起し—進んで行動を」を解説し、直面する困難な問題を避けて通るなど力説され、次年度地区運営に12の目標を示された。主な目標は以下のとおりである。

◎地区リーダーシッププランを推進する。

分区概念を廃止し、グループと呼称する。

◎会員増強(純増3%)と退会防止。

◎ロータリー財団への寄付目標45万ドル。

米山奨学会寄付目標1億円。

◎新設委員会(ロータリー女性委員会、ロータリーボランティア委員会、インターネット準備委員会)の目標確立と活動の推進。

2. [分科会]

●会長部会

会長エレクト 山下 忠治

パシフィック・ベイスンを除く77名の次期会長が出席し、岩井次期研修リーダーの司会で先ず川尻ガバナーエレクトは、RIテーマの「意識を喚起し、進んで行動を」の意味するところを改めて解説された。次に、会長の任務の範囲およびロータリー財団の変革について説明があり、後者は更に2002年スタートを目指して新たにロータリー

センターを7つの大学に設置することとなり、日本では国際キリスト教大学が指定された旨の報告がなされた。

また、先に公表された地区予算につき韓国ソウル第3650地区のGSEの予算として500万円追加計上したい旨説明があり承認された。

次いで藤島次期リスクマネジメント委員長からロータリーの危機管理について各クラブにリスク・マネジメント委員会を設置する必要があるのではないかと、との意見が示された。また、坂本次期インターネット準備委員長からは、地区に日本語と英文のホームページを開設し、RIのテーマを初めガバナーの顔写真と地区方針などを載せるべく取り組んでいるという報告があった。

●幹事部会 次期幹事 梶内 滋男

幹事部会は、オブザーバーに関千代田グループ幹事他全グループ幹事を迎え、朝倉カウンセラーの挨拶で開会した。朝倉氏は、クラブ運営と幹事の役割について、米海軍の艦長と副艦長の関係を例に、解り易く解説された。

次の白山次期地区幹事は、分区がグループになった背景、地区組織、地区副幹事とグループ幹事の役割分担等について説明された。また、新設委員会は77頁に記載されており目新しいものではないこと、インターネット準備委員会は着々と進行していると話された。

間宮地区幹事は年会費、国際大会準備金等予算の構成について協力を要請された。岸本次期ガバナー月信委員長は、各クラブの周年行事につき早目の連絡を要求された。

クラブ幹事からは、会員が減少するなか、地区費の負担が重い、地区費減額の方で検討されたい、地区の諸会合の簡素化を謳いながら三委員会も増設するのは何かなのか、IMの日程が未提出なのは何故か等活発な意見質問があった。

●クラブ奉仕部会 次期クラブ奉仕委員長 加藤 昌明

1.総論 カウンセラー パストガバナー丸山 宏氏(銀座RC) 入会式を厳粛に。

計画的なオリエンテーション(勉強)。

楽しいクラブ、いいクラブにしよう。

汗をかく奉仕活動にしてほしい。

2.サブリーダー、次期ガバナー補佐(千代田グループ)馬場一廣(新南RC)

例会を楽しく、出席率を向上しよう。楽しいとは何かについて論語を引用して分かりやすく学問的な説明があった。例会は感激がないといけない。来てよかったなあという例会のために委員長以下の創意工夫が大切である。

3.サブリーダー、次期会員増強委員長日野 正記氏(山の手RC)

会員増強はロータリー活性化のためには必要であることを説明。

4.サブリーダー、次期拡大委員長松尾 通氏(恵比寿RC)

区部と市部で各1クラブ拡大する。退会防止をはかる。

5.サブリーダー、次期ロータリー女性委員長杉本 由子氏(神宮RC)

ロータリー女性委員会を新設し、女性がロータリアントとしてロータリーの綱領の達成に貢献する。女性会員増強についての話があった。

●職業奉仕部会 次期職業奉仕委員長 横山 秀明

職業奉仕部会は、カウンセラーにパストガバナーの秋山一氏をお迎えし、次期地区職業奉仕委員会の由井重光氏の司会により下記テーマで行われました。

1.職業奉仕(ロータリーの金看板)について

2.職業奉仕理解月間を盛り上げよう

3.ロータリー・ボランティアについて

質疑応答の時、職業奉仕と社会奉仕の区別についていくつか参考になるお話を聞くことができました。

ここでは最後に、配布資料の説明文を引用してその区別についてご紹介しておきます。

職業奉仕は、社会奉仕や国際奉仕と重なる場合もあるために混乱を招くこともあります。職業奉仕は社会奉仕と同様に地域社会のニーズに応えるものですが、職業奉仕は特にその中でも実業及び専門職務、道徳的行為に関係したニーズに焦点を当てています。職業奉仕はまた、世界社会奉仕プロジェクトやロータリーボランティア、職業別親睦活動を通じて国際的な性格を持つこともあります。

●社会奉仕部会 次期社会奉仕委員長 四分一 勝

社会奉仕部会では、まずテーマが紹介されたのち、カウンセラーの漆崎義雄氏(目黒RC)から「ロータリーの社会奉仕とは」と題した講話があり、ロータリーの歴史にもとずいた社会奉仕の哲学、実践例などを話されたが、やはり決議23-34号の内容について多くの時間がさかれた。その中でも第5条にある奉仕活動の実践は全てがクラブの自主性に任せられ、RIはこれに一切干渉できないことが明記されている点について特にくわしく話された。又職業奉仕(倫理観の高揚)との論点の比較にもふれ、社会(福祉)奉仕(実践派)は理論よりも実践であると比較し、ロータリーの社会奉仕(Community Service)の概念の確立及び社会奉仕の準則を明らかにした。「超私の奉仕」(公式)「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」(準)でしめくくった。

●国際奉仕部会 次期国際奉仕委員長 相澤 成憲

国際奉仕部会はパストガバナー中村健二郎次期国際奉仕カウンセラー、真田照三次期国際奉仕委員長の司会で進められた。

第一テーマの世界奉仕では言語、文化の違いを乗り越えての国際奉仕、真心でのつきあいが基本であり、世界奉仕(WCS)を成功させるためには、永いスパンでの奉仕が理想であり「なにをしたか」が重要だ。それも各クラブが自主的にやるのが強調された。そのためWCSプロジェクト情報の共有と、意見の交換、ネットワークが大事であるとも。

バギオ基金関係では基金の意義は大きい将来のロータリーを考えるとバギオに捉われない新しい展開も必要になるのでは、(田北基金推進委員長)との考えも提起された。

国際友愛関係では2750地区にガム、サイパンなどパシフィック・ベイسن分区が存在する意義と、今後一層関係を深める措置をとること、来訪外国人の例会でのもてなしかた、海外でのメイクアップの積極的実行が友愛関係を一層深めることになるとの認識の徹底が要求された。

(ロータリー財団・米山奨学・新世代の各部会報告は次週に掲載させていただきます)

次週予告

5月19日 第655回例会

ブッフエスタイル例会で卓話はございません。

(会場 36F シリウス)

東京新南ロータリークラブ

会長：渡部一元 副会長：西澤正雄 幹事：小杉真史

〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL:03-3505-5976 FAX:03-3505-6004

例会日：毎週金曜日 12時30分

例会場：東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL:03-3505-1111

<会報委員>

相澤 成憲、福島 賢哉、後藤 信夫、

後藤 完夫、加藤 昌明、清原 元輔、

村山 公士、田中 武、圓谷 正和、

保森 登、吉岡 琢磨、吉田 武